

一級自動車工学科・自動車整備科 2023年度

授業計画

時期	2年C巡	単元	実習	教科名	FF A/T分解組立		
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	シャシ2級	発行日	2023年4月1日		
			日産3級A T				
総時限	18時限		マーカーパーン	教科担 当	鍋谷	●■	
					坂井	●■	

**1. 実務経験のある教員による授業科目 該当**

自動車販売会社で整備士としてシャシユニットの点検、分解整備の実務経験のある教員によるATの基本構造、名称、作動について指導する。

**2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）**

- 1) F F 車用 A/T の構造及び動力伝達経路の理解
- 2) A/T の電子制御機構の構成部品の機能理解
- 3) A/T の安全装置の種類と機能理解
- 4) A/T の点検項目と方法の理解

**3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）**

- 1) F F 車用 A/T の構造及び動力伝達経路の理解をする。
- 2) A/T の電子制御機構の構成部品の機能理解をする。
- 3) A/T の安全装置の種類と機能理解をする。
- 4) A/T の点検項目と方法の理解をする。

**4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）**

## ・実習履修試験での得点評価

合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格

評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価

評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』

整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）

再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』

## &lt;出題試験項目&gt;

- ① 指示された変速段に必要な部品を断面図に指示でき、ユニット組立ができる。
- ② 部品名称
- ③ 動力伝達経路、センサ類の働き、安全装置、点検に関する問題

**5. 準備学習**

2級シャシP 19～48ATの項目の読み込み

※ ■ → 日産資格保持者

※ ● → 実務経験がある教員

